

## 1 会員登録とプログラムへの参加について

SON・富山が開催する活動に参加するためには、事前に次の2つの手続きが必要です。

### (1) アスリート（又はパートナー）会員であるための手続き

- ① 会員登録申請（HPで）
- ② 同意書の提出
- ③ メディカルチェックの提出（郵送、メール便不可）
- ④ スポーツ安全保険料の郵便振込み

### (2) プログラムに参加するための手続き

- ⑤ プログラム参加申し込み
- ⑥ プログラム参加料の郵便振込み

① <b>会員登録</b>	HPで	既に登録済みです。
② <b>同意書</b>	郵送*	既に提出済みです。
③ <b>メディカルチェック</b> ( <b>メディカルチェック票</b> ) 毎年必ず提出 ( <b>診察記録</b> ) 必要に応じて提出	郵送*	2月上旬頃～医療安全対策委員会からの案内に従って、郵送や振込みをして下さい。
④ <b>スポーツ安全保険料払込み</b>	振込み	
⑤ <b>プログラム参加申し込み</b> 宛先: info-sp@www.son-toyama.jp	メール	3月上旬頃～SP 委員会からの案内に従って、メール申込みや振込みをして下さい。
⑥ <b>プログラム参加料払い込み</b>	振込み	

\* パートナー会員は不要

上記①～⑥のすべてが整っていないと、継続的に活動しているアスリートであっても参加できませんよお(^o^)

## 2 メディカルチェックの提出について

- ① **メディカルチェック票**（書式3枚のうち2枚を必ずホッチキスしてください）
  - アスリートの身辺自立や既往症等を記載していただくものです。
  - 提出いただいた後、SON・富山事務局（医療安全対策委員会）において、これを整理・要約し、プログラム活動において、コーチ等に対してアスリートの特徴や対応の注意点を連絡するためのものです。
  - アスリート本人もしくは、保護者などの親権者が記載します。
  - 初めて SON・富山の活動に参加しようとするアスリートはもちろん、継続的に参加しているアスリートも、**毎年**、提出が必要です。
  - 特に心臓病等の疾患がない健康なアスリートでは、下記診察記録を提出しないことを示す欄がありますので、それをチェックされた方は、診察記録は提出しません。

## ② 診察記録（単体）（2枚を必ずホッチキスしてください）

- アスリートの障害等について保護者が医師に説明したうえで、**医師が記載するもの**です。お近くの医療機関やかかりつけのお医者さんにご相談ください。
- 血圧や視力などを医師が測定し、診察した医師が必要と判断した場合は胸部X線撮影を求められる場合があります。
- 心臓疾患、肝臓疾患、てんかん発作、ダウン症状環軸椎亜脱臼の既往症があるアスリートは1年に一度の提出が必要です。
- 身体的に特段の疾患がない健康なアスリートが学校や職場で定期的な健康診断を受けている場合（診断書のコピーが常に提出できる状態）は、その旨をメディカルチェック票で申告していただければ診察記録を提出しなくてもよいものとします。

## 3 スポーツ安全保険加入料について

### スポーツ安全保険加入料（一人当たり・2012年4月1日現在）

- ✚ 中学生以下 : 1,450円
- ✚ 支援学校高等部在籍者 \* : 1,450円
- ✚ 支援学校高等部に所属しない高校生年齢以上の者 : 1,850円

\* : 振込用紙の内訳に「支援学校高等部在籍」と明記してください。

- SON・富山では、2008年度から、すでに支援学校などで加入している各種の保険のほかに、SOの活動に参加するアスリート（パートナーを含む）には、全員がスポーツ安全保険に加入することになっています。
- 振込み期限を過ぎた場合には、SON・富山が銀行に振り込むときの振込み手数料を負担いただくことがあります。
- スポーツ安全保険は、何月から加入しようと年度末【3月末日】で有効期限が切れます。
- 2012夏季から新規に入られる方は、最初にこの金額が必要となり、来年以降に、継続的に参加されようとする場合は、毎年、2月下旬までに改めて翌年1年分の保険加入料が必要になります。
- ファミリー会員は、保険料の振込みは不要です。

- 継続的に参加するアスリート（又はパートナー）は、夏季又は冬季プログラムに参加する・しないに関わらず、スポーツ安全保険加入が必要です。
- スポーツ安全保険には傷害保険（アスリートが怪我したときに支払われる）がついていますが、より重要なのは賠償保険（アスリートが他者に加害して賠償責任を問われたときに支払われる）です。
- その意味では、スポーツプログラムに参加しないときでの活動（クリスマス会やバーベキュー）でも必要性が生じることになります。

## 4 プログラム参加申込み方法とプログラム参加料について

### (1) プログラム参加申込み

3月上旬にSP委員会より、プログラム参加申込みの受付案内メールがきます。

HPにて各プログラムの要項やスケジュール及びプログラムの活動場所をご確認の上、参加したい競技をメールにてお申込み下さい。

申し込みアドレス : [info-sp@www.son-toyama.jp](mailto:info-sp@www.son-toyama.jp)

※参加競技名（複数参加可能）と参加アスリート名・パートナー名、ファミリー名、連絡先携帯番号を併せて上記宛先にお申し込み下さい。

(2) プログラム参加料（アスリート、パートナー一人当たり）

陸上競技	:	1,000 円
水泳	:	1,000 円
ボウリング	:	7,000 円
サッカー	:	3,000 円
バスケットボール	:	1,000 円
卓球	:	1,000 円
テニス	:	1,000 円

- プログラム参加料は、大型の大会参加を除く通常のトレーニングや記録会・競技会等の活動費用の一部です。
- その用途の内訳は概ね、競技に使用する会場費や消耗品などです。概算額で事前徴収するものです。参加人数の増減や会場変更等の都合で、追加徴収することもあります。
- また、申し込み・参加料の振り込み以降に、個人的な事情によりプログラムを中断された場合であっても返金しませんので、予めご了承ください。
- ファミリー会員は、参加料の振込みは不要です。

5 郵送と振込み先

1. 郵送方法

「メディカルチェック票（毎年提出）」、「診察記録（⇒提出必要な方のみ）」を封筒に入れて「普通郵便」で投函してください。**必要な額の切手を貼って、裏に住所とお名前を記入してください。**ご家庭に複数のアスリート・パートナーが居る場合は、同封してください。

<宛先> 〒939-8208 富山市布瀬町南2丁目10-14  
スペシャルオリンピックス日本・富山 行

2. 振込み方法

ご家庭に複数のアスリート・パートナーが居る場合も含めて、1通の振込用紙に内訳を書いてください。賛助金を併せて振り込んでくださってもかまいません。

<郵便局口座> 00720-0-38833  
スペシャルオリンピックス日本・富山

< 記入例 >

口座記号番号		金額	
0 0 7 2 0 0 3 8 8 3 3		17000	
加入者名	スペシャルオリンピックス日本・富山	料金	備考
通信欄・ご依頼人	プログラム参加料 山田太郎(陸上)1000、山田花子(バスケットボール)1000 賛助金 山田太郎3000、山田花子3000、鈴木一郎6000、鈴木百合子3000 合計：17,000円 〒939-2252 富山市丸の内1-2-3 山田 太郎		
ご依頼人		山田 太郎 様	
料金		日 附 印	
(ご連絡先電話番号) 076-468-1234			

## 6 プログラム参加へ

すべての手続きが完了すると『プログラム参加手続き完了』の案内が事務局より送信されます。

手続きされてから2か月後のプログラムよりご参加いただけます。  
プログラム途中からのご参加も可能です。

(例) 4月中に申し込みと手続き終了⇒(事務局から手続き完了メールが到着)  
⇒6月のプログラムから参加OK!

**トレーニング参加カード**をHPよりダウンロードして下さい。

- 封筒に入れて事前に提出していただく必要はありません。
- 毎日、保護者などが体調の異常などを記載してアスリート(又はパートナー)に持たせ、トレーニングが始まる前にヘッドコーチに渡してください。
- トレーニングの出席回数は、その後の競技会への参加資格などに影響しますので、毎回必ず検印を確認ください。

トレーニング参加カードは、トレーニングのたびに毎回、持たせてください。

## 7 SON 富山の連絡体制

### (1) 入会后

会員登録をされた方には、SON・富山の会報「ハートフルニュース」を一家に1冊お届けしています。

### (2) 連絡体制(携帯電話とメール)

- SON・富山の活動は、運営委員を中心としてコーチやファミリーがボランティアで運営しています。いつかけても出られない、あるいは留守番電話になっていても返信をいただけない固定電話の方などへの連絡に苦慮しています。
- 総会以外の全ての連絡は、全てメールで連絡します。アスリートの保護者の方は、これを機会にパソコン又は携帯のメールを取得いただくよう、お願いします。

### メーリングリストとは?

メーリングリストに登録された方がメーリングリストの代表アドレスに送信あるいは返信することで、そのメールが、登録された全員に配信される仕組みのことです。

### 運営サイドの活動は全てボランティアです!

皆さまにお願いがあります。SON・富山には、会費で給料を払っているような専属の事務局員はいません。運営委員をはじめ、各種委員会のメンバーは、皆さまと同じように仕事を持ち、地域の付き合いをして、それらの合間に、家族との時間や寝る時間を削り、SO関係の打ち合わせや、資料・書類の取りまとめを“ボランティア”として行っています。

私たちは、皆さまのご期待に応えるべくボランティアで日々がんばっております。会員の皆さまへのML(メーリングリスト)連絡は、なるべく深夜を避けて送信するよう心がけていますが、基本的には必要があれば24時間いつでもお送りします。もし、夜中に携帯電話に着信するのが不快に感じられるならば、電源をお切りくださるようお願いいたします。もしくは、設

定により、特定のアドレスからのメールのみ、着信音を鳴らしたり消したりする操作ができるはずですが、そのような設定をお願いいたします。

「メールなんて、ほとんど読まないもの」なんて、平気でおっしゃる方がいらっしゃいますが、皆さまと同じような普通のサラリーマンや普通の主婦が、各種の事務をボランティアで行っているのです。スペシャルオリンピックスに参加したからには、頻繁にメールチェックを行い、届いたメールは全て読んでください。

SON・富山では、諸連絡はメールで行いますのでよろしくお願いいたします。  
とにかく、届いたメールは全て、読んでください。

## 8 賛助金

- SON・富山には「会費」はありません。会の運営は全て、SOの活動に賛同してくださる企業や個人の方々からのご寄付と賛助によって賄われています。
- たとえばボランティアのコーチに必要な経費（ナショナルゲームに参加するときの旅費やユニフォーム等）、スポーツプログラムやイベントの開催に必要な人件費以外の費用（人件費はボランティアなので発生しません）は全て、SOの活動を応援してくださる企業や個人の方からの寄付と賛助によって賄われています。
- 賛助金は決して義務ではありません。しかし、多くのボランティアでさえ賛助してくださっている中、お子さまが活動に参加しているファミリーのみな様には、この活動の意義と重要性をご認識いただき、私たちの活動の継続と発展にでき得る限りのご協力を下さることを期待しています。よろしくお願いいたします。
- プログラム参加料などの振込みに併せて賛助金を振り込んでいただくことが可能です。この場合、通信欄にどなた名義での賛助か、かならず記入をお願いします。

### \*お問合せ先(できるだけメールでお願いします)\*

担当：福島朝子、前川久美子（事務局）

スペシャルオリンピックス日本・富山  
事務局 〒939-8208 富山県富山市布瀬町南2-10-14  
TEL 090-6273-3129(代) FAX 076-400-7736  
E-mail [info@son-toyama.jp](mailto:info@son-toyama.jp)

皆様のご参加を心よりお待ちしております。  
一緒にスポーツを楽しみましょう！

